令和７年度　学校図書館　全体計画

江戸川区立葛西中学校

学校教育目標

・学習指導要領　・学校図書館法
・教育指導課重点事業
・子ども読書活動推進計画
・江戸川区立小中学校読書科指導指針　等

豊かな心
・自ら進んで学ぼう
・責任を果たそう
・健康な生活を送ろう

・生徒は新しい本に興味を示し読書している。また、教師が勧めた本に対しても同様である。
・地域の実態　・地域の願い　　等

学校図書館の目標

学校教育に必要な資料を収集し整理及び保存し、これを生徒及び教員の利用に供することによって、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、生徒の健全な教育を育成する。また、豊かな心を育てる読書活動の推進を行う。

ねらい

①読書を通して、言葉の理解力、コミュニケーション能力を育成する。

②自ら学び解決していく意欲を育てる。

指導の重点

①図書委員会の活動を活性化し朝読書の定着を図る。
②調べ学習を通して問題解決能力を育成する、

各学年の重点目標

≪第１学年≫図書館利用の仕方を知り、目的に応じて読書をしたり、調べたりする態度を育てる。
≪第２学年≫必要な情報を収集し。学習に役立てることができる。調べたことを交流することによって、見方、考え方を広げる。
≪第３学年≫集めた情報を分類・選択し効果的な方法で表現することができる。得た情報を生活や生き方に活かそうとする態度を育てる。

具体的な取組

【各教科】
・図書館を活用した「調べ学習」を通して思考力、判断力」、表現力を身につける。
・図書資料の利用により、自主的な学習の意欲を喚起する、

【読書科】
・「お勧めの本の紹介」や「読書感想文」を通じて思考力を培う。
・図書委員会に参加することで学校図書館への理解を含め、図書館利用者を育てることにつなげる。

【総合的な学習の時間】
・問題解決に向け、適切な情報を収集し、活用することによって、思考を深める。
・レポートのまとめ方や発表の仕方を資料で学ぶことによって、伝える力を育てる。

【特別活動】
・朝読書や図書委員会の仕事を通して、読書に親しむ態度を育てる。
・図書資料の活用により情報収集能力を高める。

【特別の教科　道徳】
・さまざまな図書資料を通して、物事の考え方を学んだり自分の生き方を振り返ったりする。

【家庭・地域、区立図書館職員との連携】
・公共図書館、校区小学校、他校、TRC との連携を図る。
・読み語り部と地域連携を図り、ボランティア活動を充実させる。

朝読書の推進

行事の事前学習

図書館経営の評価

環境の整備・充実